

平成 23 年 7 月

会 員 各 位

社団法人日本超音波医学会
編集委員会委員長 上妻 志郎

インパクトファクター値の上昇について（ご報告）

Thomson Scientific 社より英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」に付与されているインパクトファクター値が昨年よりも上昇致しましたので、ご報告申し上げます。ここに至るまでの皆様のご尽力に感謝申し上げます。

英文誌のインパクトファクター値：0.255 → 0.412

インパクトファクター値が決定されるにあたっての関連データを以下に記載致します。

-----<算出の根拠となった数>-----

2009 年・2008 年に英文誌へ掲載された論文が、2010 年中にどれだけ引用されたか、によって値が決定します。

①	2010 年中に引用された論文数	2009 年：05 回 2008 年：16 回	計 21 回
---	------------------	----------------------------	--------

②	英文誌掲載論文数 ※ ISI 社がカウントした数	2009 年：26 論文 2008 年：25 論文	計 51 論文
---	-----------------------------	------------------------------	---------

$$\textcircled{1} \div \textcircled{2} = 21 \div 51 = 0.412$$

付与されたインパクトファクター値は必ずしも十分に高いものではありませんが、今後、値が上がるよう編集委員会として一層努力して参ります。会員の皆さま方には、奮って論文投稿頂きたくお願い申し上げます。また、他誌へ論文投稿頂く際、本誌に掲載された論文を参考文献として、出来るだけ引用下さるようお願い申し上げます。